Dualtap

Dualtap

株式会社デュアルタップ
2021年6月期オンライン説明会

東証二部：3469　2021年8月11日

2021年6月期 決算実績

©2021 Dualtap Co., Ltd.

2021年6月期ハイライト

　コロナ禍で空港関連の賃貸需要が低迷し、販売予定が来期にズレ込みました。

- ▶売上　6,148M　前期比15.2%減
- ▶当期純利益　11M　前期比95.4％減
- ▶自己資本比率　27.２％
- ▶期末配当　11.5円に増配（前期＋0.5円）
- ▶営業支援事業　高い成長性を示す
- ▶マレーシア建物管理事業　黒字化に目途
- ▶海外進出支援事業　1号案件
- ▶海外富裕層の投資が再開

©2021 Dualtap Co., Ltd.

反省と改善　そして大胆な飛躍へ

反省と改善

①　1棟販売の決済延期　　→　　ズレ込み分は２Ｑまでに必達。
　　４半期毎の利益を追求

②　開発立地選定のミス　　→　羽田空港周辺はコロナで打撃。　集中を避ける

③　投資方針を明示し、中長期の経営方針に盛り込む

④　指名委員会を指名・報酬委員会に発展させガバナンスの強化

堅持し続ける事

①『東京23区　駅近　高機能マンション』で資産性の高さを堅持

②　多角化と海外展開と富裕層へのアプローチ

③　売上成長と利益率を上げる

④　今期も+0.5円の増配

©2021 Dualtap Co., Ltd.

2022年6月期 通期業績予想

▶2021年6月期のずれ込みを2Qまでに売却

▶2022年度分は100％仕入済み。

▶業績予想は大幅増収増益
（売上100億、営業利益330M、経常利益230M、当期利益145M）

▶ワクチン接種により、経済回復基調。空港関連も動き始めた。

▶不動産価格の値上がりで、管理物件の売却が増えている。

▶配当は、従来の方針に従って**0.5円の増配**を計画しております。

中期方針と各事業の概況

©2021 Dualtap Co., Ltd.

中期方針サマリ

▶「東京23区駅近高性能マンション」＋ストック＋海外

▶利益へのこだわり

▶コロナ禍でも稼げる体制構築

▶開発地域23区内で分散させる

▶新規事業の育成に取り組み多角化を進めます

▶毎年0.5円以上の増配を計画

東京23区の駅近で
高機能マンション「XEBEC（ジーベック）」を企画・開発

ストック型ビジネス＋海外展開＋多角化

安定【不動産管理事業】ストック型ビジネス

① 賃貸管理業（合計1,365戸・年間平均入居率99.4%）
② 建物管理業（合計61棟2,544戸）
　　の2つのストック型ビジネスを行っています。

成長性【海外不動産事業】海外展開

①マレーシア現地法人での建物管理事業、②アジアの海外富裕層に向けたインバウンド事業、③国内投資家に向けたアウトバウンド事業、④マレーシア経済特区への日本企業誘致を展開しています。

多角化　医・食・住・遊

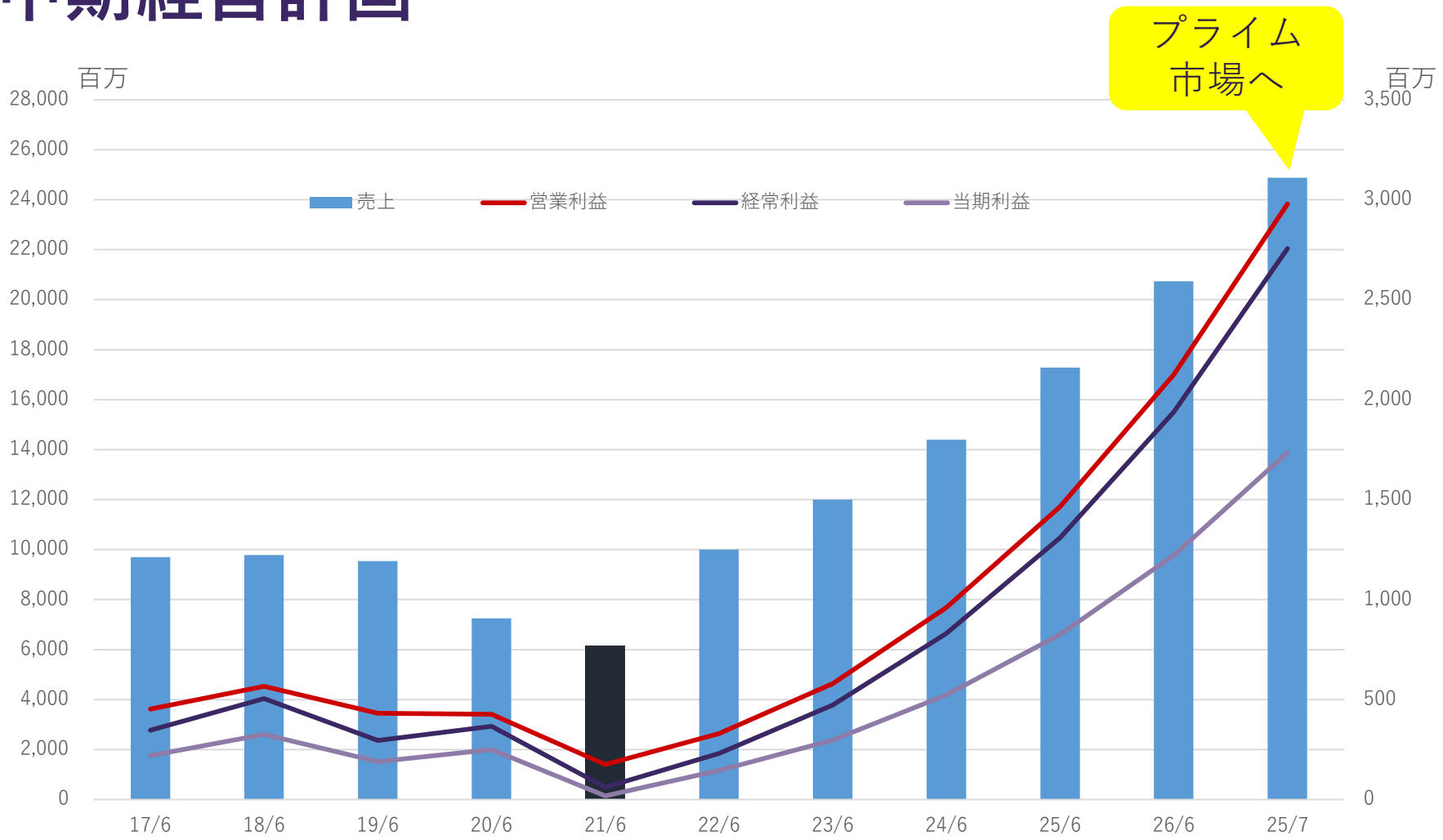
総合不動産業から事業の多角化を図っております。

①営業力とシナジーが発揮できる営業支援事業
②マレーシア事業のシナジーが見込めるKIIVAとの飲料販売事業

※上記数値は2020年6月末時点。一部取り扱いの物件も含む

©2021 Dualtap Co., Ltd.

中期経営計画



©2021 Dualtap Co., Ltd.

免 責 事 項

本資料は、金融商品取引法上のディスクロージャー資料ではなく、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、特定の商品についての募集・勧誘・営業等を目的としたものではありません。

本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、今後、予告なしに変更されることがあります。予めご了承ください。

お問い合わせ先

株式会社 デュアルタップ IR窓口

電話　03-6893-0001 （平日10:00～18:00）
Fax　03-6893-0054
E-mail　ir@dualtap.co.jp
Web　https://www.dualtap.co.jp/ircontact